

# インドを代表する現代美術家 / 扇コレクター ジャティン・ダス、68歳にして念願の初来日 10月7日(木) 都内でその生涯を語るレクチャーを開催【入場無料】

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)では、総合的な日本理解と交流促進のため、海外において文化の各分野を代表する文化人やグループを毎年招へいしています。日本の文化と社会を体験していただくとともに、関係者との意見交換を行ない、日本理解と人的ネットワークづくりを促進しています。

(過去の招へい者一覧 <http://www.jpff.go.jp/j/culture/human/invitation>)

このプログラムの一環で、インドから画家であり彫刻家でもあるジャティン・ダス氏が来日します\*。ダス氏は、50年以上にわたり油彩、水彩、グラフィックのほか、壁画や彫刻のインスタレーション等の創作活動を行っているインドを代表するアーティストです。

1979年にヴェネチア・ビエンナーレに出展したほか、1984年には東京ビエンナーレへも参加していますが、今回が初来日となります。団扇・扇のコレクターとしても有名でこれまでに6000点以上を収集。1997年には出身地域であるオリッサに地域の芸術振興を目的としたJD芸術センターを設立し、1999年のオリッサでの津波被害の際には、海岸部村落の救護・復興に尽力するなど、多様な活動を展開しています。

\* 招へい期間 2010年9月26日(日)～10月10日(日) 15日間  
滞在中は、主に京都、奈良、東京の美術館、美術関係者を訪れる予定です。

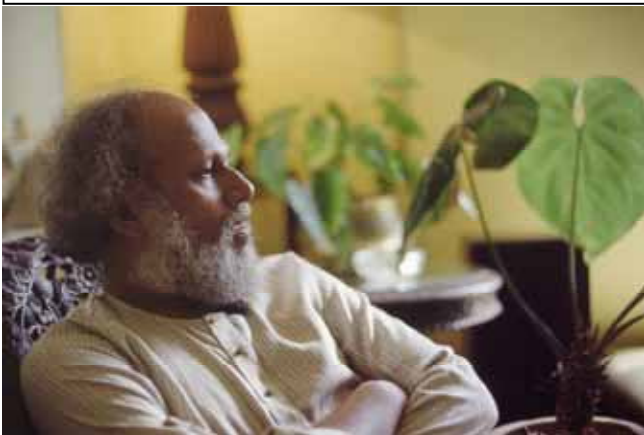
## 「ジャティン・ダス、インド芸術を語る」

日時 2010年10月7日(木) 19:00 - 21:00 入場無料

会場 国際交流基金 JFIC ホールさくら (丸の内線四谷三丁目駅より徒歩5分)

言語 英語(逐次通訳)

申込方法 以下の連絡先へ、メールまたはファックスにて、お名前と人数をお知らせ下さい。定員(80名程度)に達し次第締め切ります。



### ジャティン・ダス(Jatin Das)略歴

インド国内外では数多くの個展を実施し、パリ・ビエンナーレ(71年)、ドイツ・カッセルのドクメンタ(75年)、ヴェニス・ビエンナーレ(78年)等の国際展に参加。創作活動の傍ら、アートアドバイザーとして官公庁や民間企業の社会教育・メセナ活動に協力、多くの美術館・博物館、大学では伝統芸術から現代美術にいたる多岐にわたるテーマで講演を行っている。現在、インド芸術院(RSA)理事、インド文化遺産トラスト(INTACH)終身会員、ジャミア・ミリア・イスラミア大学名誉教授。

お問い合わせ 国際交流基金文化事業部 生活文化チーム 担当:大西

電話 03 5369 6060 FAX:03 5369 - 6036 E-mail: Makoto\_Ohnishi@jpf.go.jp